

6月30日

各学園祭の環境への取り組み

1/9 ~ 1/9

農工 コシの分別 → 地域学生に浸透、皆さん実行

昨年、Eco学でなく、何人が農場に埋める(3ヶ月間に掘り出し、埋める)  
種々ばらばらの行事

獨協

10/25

DRP プロダクト (洗って) 回収率98%

→ 洗うのが面倒と批判、油がついて、使い回しできない

1/2 ~ 1/3

今年 ECO 容器

ゴミステ 色々

協賛金

東洋

協同購入には参加 → 結構前から

本部で厚台 → 金はある、参加団体の負担は2割ほど

11月頃

分別は7くらい

「Myはし」 → 割りは(中) MyはしA (到31とか)

NPOや教授の講演会 容器は焼却 → 分別は行って

第2

具体的にはしていない

Eco容器 全等

10/11 ~ 10/13

立正 非木材使用 (埋めずに焼いた) 今年のリサイクル業者Ecoがす?

11月頃 1/2 ~ 1/4

[分別]

ゴミ箱の周りに立って、指導して(らう) → ... 感じ

立教

Ecoと提携

ゴミ分別 容器 (5割負担)、展示企画

1/1 ~ 1/3

Ecoバック無料配布

淑生

Myはし リサイクルとか、分別に力を入れている

1/2 ~ 1/4

団体も本部も

Eco容器負担 → 全負担は厳しい

5-5はら 6.7月、おん6.9-10月(1枚)

環境への配慮

埋立 深さ1m 幅1m 長さ7-8m ざら石4枚

深さはと蒸かいいかい

1) 環境への取り組み

活動

環境に対する取り組みを知ってもらうために  
展示や土しを作り、来場者や学生に意識してもらう

2) エコ学への参加理由(大学での現状)

・学生がほとんどない、大学での分別やエコに関する  
関心をもってもらうために活動

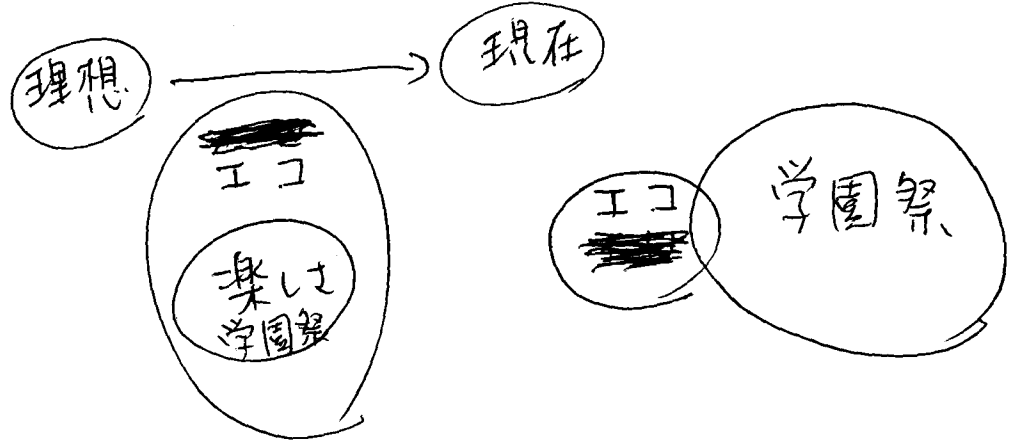
3) 3人サークルをどのようにしているか

活動

・人の配置を行う  
(学生やゆるしの人をつのって行っている)  
・人を配置していったよとの分別はか  
なりひどい

4) エコの中に ~~楽しい~~ 楽しい学園祭にしたい

↓  
現在 学園祭の一部か、まったくかかあっていない



10/22 (日) 第3期

テーマ

学園祭でのエコ活動の取り組み

・ゴミの分別はやっているか？

- 可燃ゴミ
- 燃えない
- ペットボトル

※分別にエコ容器が無いことは  
燃えないゴミに捨てている。  
エコ容器の普及率は大学でバラバラ！

優遇

強制している学校は少ない。

出店の位置を  
希望重視

「なるべく使てね」というスタンス → 利用率60%くらい？

エコ容器を校内で埋める学校が多い  
↓  
木、校庭など

・裏取り箸 → キレイにふく

・油 → 回収

・ペットボトル

・エコ容器 → ペットボトルと可燃

↓  
実行委員会が ちゃんとたまたま埋める  
ちがって埋める。

総務(エコ)だけのわずかな  
人手で分別しなかつたといけないのよ  
とこの大学も大変！！

・GS(ゴミステーション)に人がいるか？

→ いないと分別が大変なことになる。

※分別にお客さんは迷惑からない。対応が大事。

・アグリルたかレ

素と

各学校によつて 11ヶ月付きがある。

財政や ~~施策~~ によつて 出来ること が 違ふ。

- 新しいこと
- ・油のリサイクル
  - ・JISの計量 → JISの減量にならなう?
  - ・GSに人を立てる

他人との協力  
 女子大だと  
 力不足??  
 男手が必要。

とにかく新しいことをやってみるべし

- 弱点
- IT担当(総務) ~~の~~ 人手が足りない。
- ↓
- パソコン大変

IT 容器 増えよう

7月 10日 ④

各学園の環境への取り組みについて

- 非木材材トリーの使用、理め
- トリー専用、わりばし専用のゴミ箱
- ゴミスラッシュボックスは各団体に分別させた
- リサイクル (カーボン) 紙コップの使用
- エコシートの呼びかけ
  - ⇒ 得点として出店場所の優遇など
- 細かい分別 (15分30)
- エコの啓蒙活動 (展示、呼びかけ)
- 生ゴミの堆肥化

今年の取り組み

- 非木材材トリーの使用、理め
- 月ごとのレポート作成 (未定事項)
- おかしのメーカー様と協力して販売
- エコシートメーカー様とのミーティングの呼びかけ (引き継ぎの人数上未定)
- 非木材材トリーを団体に購入するよう呼びかけ (高価なので協賛を頂き、コストを下げて販売、協力証の配布)
  - ⇒ 強制にはできず、団体にできるか、値段の問題をどのように解決するか (今まで使っていたトリーの差をこちらから支払う、協賛をもらって全体のコストを下げる)

エコリーガル

冊子に書いてあるエコリーガルの活動のまとめ  
(大学版にて)

### 環境対策の目的・利益

・ゴミに對して資源として使うのは、何？という  
考えかた。

・分別があることでリサイクル出来たものの  
と分別がなかったリサイクルは有効

木製版では分別があるが、実生活では（町民）というこ  
とがあるのだから、その製版を行うための分別を  
実生活にも導けるように 環境啓蒙 を行う。

→ エコリーガルへの力によりゴミは減り、ゴミが  
減ると、そのため 木製版での啓蒙 を行おうと  
する目標に。

### 環境対策のやり方

- ・分別      ・非木材トナー ⇒ 木を使用しない!
- ・容器      ・ゴミの分別を徹底して使う ⇒ 手間がかかる
- ・エコを促すための展示 ⇒ 人に伝える

### 各々の学校の対策

- ・非木材トナーの使用 ⇒ きちんと理髪、又はADL化
- ・分別      ・おはしを不用品で廃棄
- ・ゴミスラッシュボックスには人を立たせる ⇒ 人手が足りないことも